

2戸1(ファミリー)

ナチュラル志向な
ファミリーの住まい

ファミリー対応住戸のために戸境壁を撤去し、二戸一化によって横に広がりのある住空間を創りだしました。

床材は無垢の杉フローリング、壁材は自然素材の調湿機能のある塗り壁(珪藻土)とし、肌触りのよいインテリアとしています。デッキテラスと連続したダイニングスペースは家の中心に配置しています。

また、キッチンにいる母の目が届く場所に子供のスタディコーナーを設けました。

主寝室とスタディコーナーを仕切る壁には小窓を設け、採光と通風に配慮しています。

エコロジーへの意識が高い家族のためにナチュラルテイストのインテリアとしています。



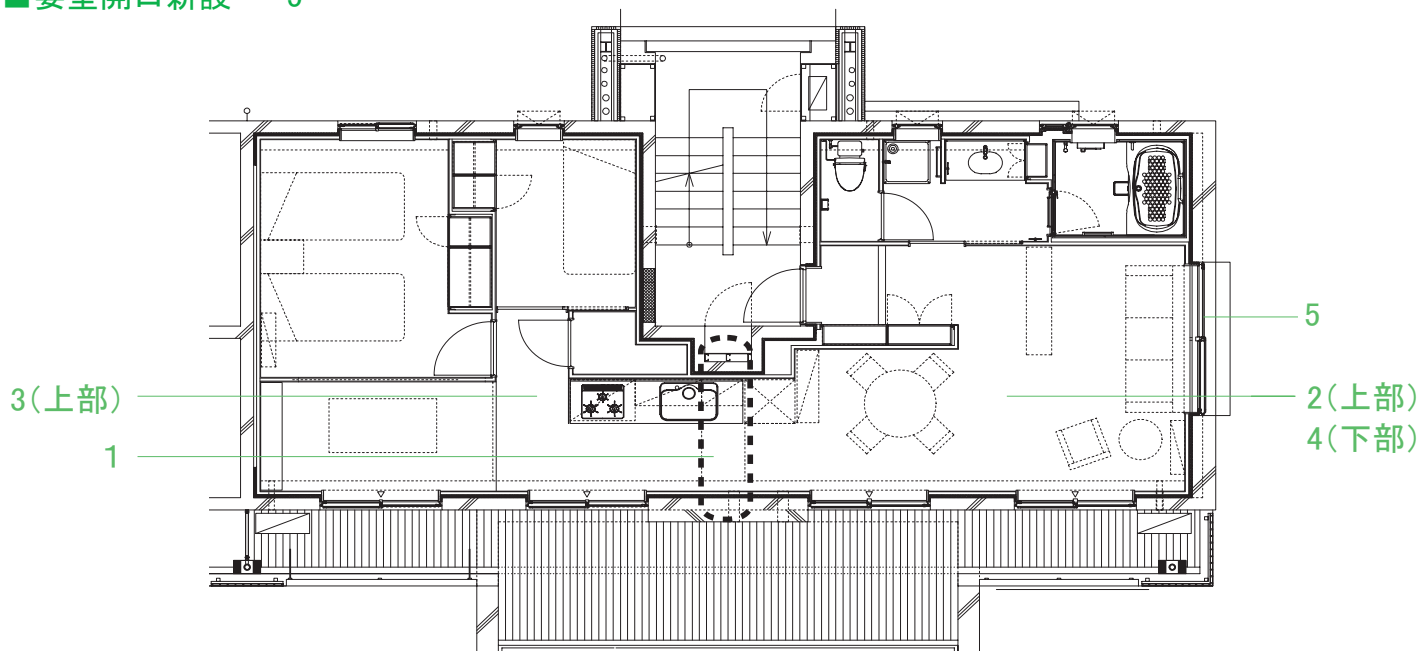
- 住戸面積 : 約70㎡
- 住戸形式 : 2LDK
- 天井高 : 2300mm (新設スラブ下)
2330mm (新設PSスラブ下)

技術検証項目

- 戸境壁撤去・二戸一化 ・・1
- 上部既存スラブ撤去・新設スラブ ・・2
- 上部既存スラブ撤去・新設PSスラブ ・・3
- 下部既存スラブ下にスラブ打ち増し ・・4
- 妻壁開口新設 ・・5

住戸企画

- 杉無垢フローリング・珪藻土壁
- バルコニー拡張・ウッドデッキ
- 寝室間仕切り上部採光通風窓
- キッチンサイフォン排水システム



戸境壁撤去・二戸一化

戸境いのコンクリート壁をハンドブレイカーで解体し、短辺方向の壁量を南側外部の補強柱で補うことにより隣り合う住戸を二戸一化して、約70㎡の住戸を実現しています。



ブレイカーによる解体



戸境壁撤去

上部既存スラブ撤去・新設スラブ

住戸東側は上部スラブをウォータージェットにより解体し、構造補強と遮音性向上のため厚さ18cmのRCスラブを新設しました。
住戸中央に梁のないフレキシブルな空間を確保すると共に既存スラブ11cmより2ランクアップの遮音性能を実現しました。



既存スラブ解体



コンクリート打ち完了

上部既存スラブ撤去・新設PSスラブ

住戸西側は上部スラブをウォータージェットにより解体し、構造補強と遮音性向上のため厚さ15cmのPS(プレストレス)スラブを新設しました。PSスラブとすることにより住戸端部に新設スラブを定着するためのRC梁型が不要となり、フラットで障害物のないスペースを確保することができました。



PC鋼棒配筋



PC鋼棒の緊張

下部既存スラブ下にスラブ増し打ち

既存スラブ(201号室床)下部の壁梁・袖壁をハンドブレイカーにより解体し、構造補強と遮音性向上のためスラブ増し打ちを行いました。厚さ11cmの既存スラブ下側に配筋・型枠を設置し、既存スラブに穴あけ後スラブ上部よりコンクリートを圧入することにより15cmのスラブを打ち増しをしています。



既存スラブ下部に差筋



既存スラブ下部に配筋